

Hokkaido Overview

第10回 林業業界

気になる業界の現状や将来の展望、U・Iターンの状況は？
業界全体の大局を見ることで、
よりよい転職につながるヒントをつかもう！

★北海道森林整備担い手支援センターを直撃取材!!



北海道森林整備担い手支援センター センター長 及川 弘二さん

定する「森林認証制度」があり、北海道では約145万haが認証され、全国の認証森林面積の約6割を占めます。現在、北海道では、環境に十分配慮した計画的な森づくりが行われています。

森林資源は、植えて、育てて、収穫して使うという循環の中で利用されます。林業はその循環を回す、再生産可能な産業なのです。木を収穫するまでには50年ほどかかりますが、近年は主に戦後に植えられた木が収穫期となり、伐採と植林が盛んに行われる状況になりました。しかし、新型コロナウイルスによる経済の悪化で木材の需要が減少したため、今後は収穫作業にも滞りが出るのが懸念されています。道では、需要拡大のための施策が始まっているそうです。

術習得度に応じた研修プログラムを用意しています。就業後1～3年までは各年ごとに林業作業士、5年以上は現場管理責任者、10年以上は統括現場管理責任者として研修を受け、段階的にキャリアアップできる仕組みです。受講には国の助成も受けられます。また、未経験者には3カ月程度のトライアル雇用があり、林業を体験することもできます。1年目の研修は毎年30～40名ほどが受けており、安定的な人材の確保にもつながっています。

道の事業としては「林業担い手研修事業」があります。これまで3講座だったものが、2020(令和2)年度から8講座に増えました。林業への就業希望者が対象の基礎研修では、機械の安全な使い方や林業作業の基礎知識を学びます。費用は無料です。これに合わせ就業相談も行い、人材の育成と誘致を同時に行っています。

他にも、「森林の仕事ガイダンス」というイベントでは各種ブースが置かれ、情報提供や就業相談に応じています。トークショーも開催され、現場で働く人の生の声を聞くこともできます。

Q 林業業界でU・Iターンを目指す人へ

A 持続可能な森林利用に貢献する誇りと志を持って

森林の仕事ガイダンスでは「北海道であれば就業場所はどこでもいい」という方がいますが、北海道は広く、環境には大きな地域差があります。冬の寒さも違いますし、もちろん森林の植生も変わります。道内の主な林業地帯といえば旭川周辺や北見周辺、帯広周辺などが挙げられますが、ぜひ、事前に調べるなり訪問するなどして、希望に合う就業地を見つけてください。

北海道の森林は、国有林と道有林が合わせて約7割を占めています。そのため、林業は行政との関わりが非常に深く、担い手の育成も、各振興局ごとに協議会を設け進められています。疑問等がありましたら、自身が興味を持った地域にある振興局の林務課に問い合わせるのも良いでしょう。

また、研修制度が整っていますので、技能や知識に関してはその中で習得

することができます。参加者は道内各地から集まりますので、企業を超えた横の連携ができ仲間作りにもなります。未経験のU・Iターン転職者でも、心配はありません。

新しい取り組みとしては、林業のICT化が挙げられます。特に、下川町、芦別市などでは、産学官によるスマート林業の実証や実演会が行われています。さらに、木材だけではなく、樹液や皮といった森林・木材に関わる様々な資源の活用も始められています。そのため、これからの林業従事者には、既存の枠にとらわれない発想と、幅広い分野に興味を持つことが求められます。

最近では労働環境の整備も進み、女性の就業者も増えています。林業という持続可能な産業に、誇りと志を持てる皆様をお待ちしています。

一般社団法人 北海道森林協会
北海道森林整備担い手支援センター
〒060-0004
札幌市中央区北4条西4丁目1-3伊藤ビル6階
TEL 011-200-1381
<http://www.shicenter.or.jp/>

Q 北海道の林業業界の現在の状況は？

A 環境に配慮した計画的な森林整備を担う

1994(平成6)年に北海道造林協会が設立。1996(平成8)年5月には「林業労働力の確保の促進に関する法律」が施行され、個別の機関・団体では実行できない総合的な担い手対策に

取り組むため、協会内に北海道森林整備担い手支援センターが設置されました。主な活動内容は、林業の担い手の育成・確保、林業就業者の技術の向上、労働条件の改善などです。

北海道の森林は約560万haあり、全国の森林面積の約4分の1を占めています。針葉樹と広葉樹が混生し、湖沼や湿原、湖が多いなど広大で豊かな景観を形成しています。また、環境に配慮した管理・生産活動を行う森林を認

Q 人材育成・募集のための働きかけは？

A 充実した研修制度でキャリアアップを確実に

当センターは国の事業である「緑の雇用」事業を行っており、就業者の技

再就職への近道 ハロートレーニング!

- ☆ 求職者の方を対象に、早期再就職に向けた標準6か月のハロートレーニング(職業訓練)を行っています。
- ☆ 北海道で、ものづくり分野の就職を目指す方に特におすすめです。
- ☆ 受講料無料!(テキスト代等は別途必要になります。)

道内の4政庁でも、ものづくり分野のハロートレーニング(職業訓練)や求職者向けの就業の機会に関する支援を実施しています。お気軽にご相談ください。

- ・ポリテクセンター旭川(旭川市)..... TEL 0166-48-2327
- ・ポリテクセンター釧路(釧路市)..... TEL 0154-57-5939
- ・ポリテクセンター函館(函館市)..... TEL 0138-52-0323
- ・北海道職業能力開発大学校(小樽市)..... TEL 0134-62-3551



ポリテクセンター北海道
(北海道職業能力開発促進センター)
〒063-0804 札幌市西区二十四軒4条1丁目4-1
TEL 011-640-8781(受講者係)



北海道で農業をはじめませんか

「北海道新規就農・農業体験セミナー」を開催しています。

北海道農業へのかかわり方を中心にご説明します。個別のご相談もおこないます。お気軽にご参加ください。【要予約】



北海道農業担い手育成センターは、北海道で農業をしたいとお考えの方の総合相談窓口です。オンライン面談を実施しております。お気軽にご相談ください。【要予約】



札幌では常時個別相談窓口を常設(月～金 10:00～16:00)

ネットからお申込み下さい▶

公益財団法人 北海道農業公社 北海道農業担い手育成センター
〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目北海道通 伊藤ビル6F

■相談ダイヤル ☎ 011-271-2255

MYターン 体験記

～わたしの新しいステージを紹介します～

北海道出身

Uturn



日の出工芸株式会社

経営支援室 人事総務 主任

川辺 真理子 さん(38歳)

川辺さんは、2019年11月に東京都から北海道へ、転職に至る経緯や転職活動、Uターンに至る軌跡、現在のお仕事と充実した北海道ライフについて伺いました。

これまでのキャリアとUターンへの決意

18年間着実にキャリアを重ね故郷の北海道へUターン

出身は釧路市で、市内の高校を卒業後、大学進学で埼玉県へ。就職は東京都内を選び、約18年間を首都圏で過ごしました。いくつかの会社に勤務し、長かったのはIT系の企業です。営業事務から始まり、事務全般、人事、社内の基幹システムの管理、新サービスの社員教育などを経験しました。Uターンの直前は全国展開のビジネスホテルに勤務し、採用活動を担当しました。毎週のように全国を飛び回り、精神的にも体力的にもハードでしたが、自分の可能性を広げられるやりがいのある仕事でした。

東京も好きでしたが、いつかは地元に戻ろうと思ってはいました。Uターンすることを友人やお世話になった方々に伝えた際は驚かれましたが、よく大きな決断をしたと応援してくれました。

転職活動から採用まで

きっかけはUターン登録 価値観の合った会社と出会う

いつか釧路に戻ることを考えて、定期的に求人情報をネットで確認したり、念のためハローワークや市役所のUターン登録をしていました。そんな中、企業紹介の通知が届き、それから面接、採用とトントン拍子で進みました。

今の会社は、内装装飾やサインを用いて空間創造を行うメーカーです。釧路から全国に向けてオリジナル製品を発信しており、釧路でも全国で戦える企業があることに心を打たれました。また、東京にもオフィスがあり、長く住んだ東京とのつながりや情報が得られるということも決め手の一つでした。

収入が下がる覚悟はありましたが、お金では得られない自然や時間の豊かさを得られました。環境に対する意識が高い会社であったので、転職への決意を固めることができました。

現在の仕事・生活と将来の目標

東京で得た経験や感覚を活かし新たな制度づくりに取り組む

入社後は人事担当として、3名の採用に携わりましたが、会社の発展に貢献してくれる良い人材との巡り合いにはやりがいを感じます。これまで採用人事に関わってきた経験はもちろんですが、東京でそれなりに採まれた経験値やビジネス感覚は、現職でも活かされていると思います。

また、東京とは違い、通勤に時間を取られず、満員電車の苦痛がない生活にストレスの軽減を実感しています。残業も少なく、帰宅後の時間が十分にあることもとてもありがたいです。

現在、新しく人事制度を作っているところなので、それは何としましても完成させたいです。目的は社員が成長を実感でき、会社や地域、社会に貢献していく仕組みづくりです。プライベートでは、何か釧路を盛り上げる活動ができればと思っています。

Uターンを 考えている方へのメッセージ

都会と地方の生活のギャップも、 心配しなくて大丈夫!

なかなか頻繁には現地へ行くことはできないと思うので、ネット情報はもちろん、まずは、今住んでいる地域から行けるハローワークやUターンを支援している機関、イベントを訪れるのがいいと思います。

また、東京のような、たくさんの店があり情報化の進んだ地域に居ると、地方の不便さが気になる場所ですが、今はネットも発達していますし、そもそも生活のあり方が変わるので、そうしたギャップは気にならなくなると思います。

釧路は、高校まで住んでいた土地で実家もあったので、移住については何の問題もありませんでした。東京ではペーパードライバーだったので、車で20分の通勤は心配でしたが、今では運転にも慣れ、悠々と通勤しています!

東京から北海道への引っ越し費用はなかなか高額で、業者も絞られますが、見積もり比較サイトで検討した結果、良い業者と出会えたのは良かったです。

川辺さんの勤務する企業情報 日の出工芸株式会社 <https://www.hinode-gr.jp>

住所：北海道釧路市鳥取南8丁目14-8
設立：1972年7月
資本金：2,000万円
代表者：代表取締役社長 三輪 昌博
従業員数：00名

事業内容
・内装用装飾材製造
・薄型LEDサイン製造
・サインデザイン受託事業
・OEM製造

わたしの OFF TIME



釣りが好きなので、よく海へ釣りに行きます。東京では電車移動だったので、釣れてもやむなく海へリリースしていました。今は車で行けるので魚を持ち帰ることができ、大漁の時は自給自足ができるので大満足です(笑) やはり車の存在は大きく、行きたいところに行けるというのは

便利です。今は新型コロナウイルスの影響であまりあちこちには行きませんが、自然が豊かな場所へ活力をもらいにドライブに行くこともあります。

また、釧路にはアイスホッケーのチームがあるので応援に行くなど、東京では見られなかったスポーツの観戦も新たに楽しむことができます。

職場の上司から

事務仕事だけにとどまらず、 経営的な視点で全社に関与した働きに期待。

川辺さんの面接時の印象は、TPOをわきまえた身だしなみと安心感がありました。面接で重視したのは、仕事への責任感と経験です。これまでの仕事の中で得てきたことは何か、活かせるかどうか、資格を取って知見を得ようとしている努力が感じられました。

現在は、ビジネスのゴールを理解してくれ、あれこれ説明しなくてもすむので頼もしいです。総務人事としては、事務をこなすだけでなく、全社的・経営的な視点から企画を考えてくれることを期

待します。

会社として目指しているのはダイバーシティです。釧路からの採用だけではどうしても偏りが出てしまいがちです。現在、当社のUターン採用は2割ほどですが、外の視点を持った人材が地域を作っていく力は大きいと感じています。今後も、会社づくりを応援してまちづくりと一緒にやってくれるUターン者を歓迎します。



代表取締役 三輪昌博さん

ココはD.O.なの? 北海道

— Interview —

北海道の就職・転職活動で、何かコツのようなモノが存在しているのだろうか？
U・Iターンの積極採用を行う企業の人事担当者にその実態をインタビューしてみた。



株式会社ポータス

経営管理部 部長
酒井 格さん

株式会社ポータス
<https://www.portusinc.co.jp>

採用窓口 代表 0154-61-5111

住所：釧路市鳥取南5丁目12番地5号
設立：1989年（平成元年）10月
資本金：6,000万円
代表者：代表取締役 栗林 周次
従業員数：73名

事業内容
・コンピューターソフトウェアの開発及び販売
・情報処理サービス業 ・情報提供サービス業
・コンピュータ並びに関連機器、通信機器、事務用機器等の販売、賃貸及び保守管理
・電気通信工事業

現在のU・Iターン採用の取組状況は？

学校とも連携し、Uターン希望者への情報提供を

当社は、1989年10月に「地域に密着し貢献できるシステムハウス」を目指し設立されました。社名の「ポータス」は、ラテン語で「港」という意味。拠点としている釧路にもかけていますが、情報処理産業の基地として「港のように様々な情報を発信・着信していきたい」という思いを込めています。

社員73名のうち中途採用が31名、

そのうちの6名がUターン、1名がIターンです。「移住支援金マッチングサイト（※裏表紙ご参照）」には2019年の夏頃に登録しましたが、すぐに問い合わせがあり、東京オフィスで2回の面接を行い、2020年1月に採用に至りました。釧路市阿寒町の出身者ということで、スムーズに話が進みました。

当社が最も求めているのは、やはり

技術職です。釧路には高専がありますが、卒業生は9割以上が地元を離れ、関東圏や関西圏で就職をします。当社は、そうした方々がUターンを考えたときの地元での受け皿となるべく、学校側に働きかけ、希望者には情報提供を行っています。また、中途採用の募集は常時行っており、各求人サイトに求人広告を出しています。

U・Iターン転職者に求める人材像

お客様の希望をすくい上げ、チームで協力できるコミュニケーション能力

当社では求める人材像として、「円滑なコミュニケーションを心がけられる方」「自分のアイデアを活かしたい方」「人に喜んでもらえる仕事がしたい方」という3点を挙げています。

ソフトウェア開発というと、1人で黙々と作業をし、コミュニケーションが求められないイメージかもしれませんが、実際は、さまざまなプロジェクトをチームで行

いますので、メンバー同士での意思の疎通が重要となります。現在は在宅勤務が増え直接は会えませんが、チームは常にリモートでやり取りをしながら仕事を進めています。

また、地方のソフトウェア会社の特徴として、お客様との関係の近さがあります。東京では、SE（システムエンジニア）は大きなプロジェクトの歯車の1

つであることが多く、お客様とのやり取りが求められることは少ないです。しかし、当社では1人で仕事を担当する場合もあり、お客様に説明やプレゼンをし、問題があればそこで直接話し合う役割も担います。必要とされるソフトウェアをお客様と協議しながら一緒に作り上げていく能力があり、そのことに喜びを感じられる方を求めています。

U・Iターン求職者へのアドバイス

主体的にプロジェクトを動かせるリーダーを目指してください

当社では、経験者を書類選考で不採用にすることは基本的にありません。その後は面談として、これまでの経験や考えなどをざっばらんに話してもらおう場を設けています。ぜひ、自分の言葉で正直にお話しただければと思います。そして最後に、社長も参加する面接を行います。

面談や面接は、応募者に合わせて

対応します。現在は新型コロナウイルスの関係もありますので、希望があればリモートで行うことも可能です。対面であれば、東京でも北海道でも行うことができます。

入社後は、そのままプロジェクトのチームに入ってもらい、実際の業務の中で経験を積んでもらいます。最初は作業中心のプログラマーから始め、設

計業務やSEの補助などを経て、SEへとステップアップしていきます。SEとしては、小さなプロジェクトから徐々に大きなものを担当してもらい、その後はリーダーとして動いてもらいます。

現在、農業ICTと港湾物流の分野で、全国的に業績を伸ばしています。経験を活かして自分中心で動ける方のご応募を待っています。

「人・企業・地域の未来を創る商工会」
—— 道内152商工会 ——

商工会職員募集!!

商工会は、中小企業の経営のサポートや、まちづくり・地域イベントを行う、地域に密着した総合経済団体です。

<https://r.goope.jp/saiyou>

商工会職員募集 検索

北海道商工会連合会

北海道への
Uターン、
Iターンを
応援しています



北海道
中小企業団体
中央会



旭川市 路線バスの運転手を目指す移住者の皆さんを応援します!

旭川市では、旭川市に転入して、市内の路線バス会社に運転手として就職する方に助成金を交付しています。災害が少なく、都市機能と豊かな自然が共存する旭川での暮らしを満喫しながら、路線バスの運転手として地域の交通を支えてみませんか?

市内の路線バス会社では、路線バスの運転に必要な大型2種免許の取得や、雪道運転もしっかりサポートします。

■助成金の概要

名称：路線バス乗務員確保対策助成金

対象者：近隣8町を除く他市町村から旭川市に転入し、1か月以内に市内に本店を置く路線バス会社に就職した方。

助成金の額：道外から転入の方 30万円

道内他市町村から転入の方 10万円

※助成金の詳細については、ホームページをご覧ください。お問い合わせください。



▼詳細はこちら
(助成金についての問い合わせ先)
旭川市地域振興部都市計画課公共交通担当
☎0166-25-9851

経済部経済振興課雇用労政係

〒070-8525 旭川市6条通10丁目
☎0166-25-7152(直通) / FAX 0166-25-7093
<https://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/>
はたらきあそびかわ <https://www.hataraki-asahikawa.jp/>
Eメール hataraki-asahikawa@city.asahikawa.hokkaido.jp
最寄り空港：旭川空港(就航路線：国内・海外)

紋別市 新造船 ガリコ号Ⅲ IMERU 就航!

歴代ガリコ号の中でも最大規模の流氷観光船である「ガリコ号Ⅲ IMERU」が令和3年1月9日から就航しております。船名にある「IMERU(イメル)」とは、「光」や「稲妻」を意味するアイヌ語です。

先代のガリコ号Ⅱと比較し、船全体が大きくなり、定員は約1.2倍の235名が乗船可能、船の最大出力速度についても、ガリコ号Ⅱの11ノットから約1.5倍の16ノットへと速力がアップしており、より遠くの流氷帯へと行くことができるようになりました。また、内装はバリアフリー化しており、高齢者や身障者に配慮した船となっております。

ぜひ、新しいガリコ号に乗船して、砕けた流氷と海水が織り成す神秘的なクルーズを体験してみてください。

紋別市では、「紋別市Uターン情報センター」を設置しています。紋別市Uターン情報センターでは、「紋別に戻って仕事したい」また、「紋別が気に入ったので移住して

紋別で働きたい」という方々の求職登録を受け付けています。求職登録をされますと、市内のUターン登録事業所への紹介や、ハローワークと連携して事業所とのマッチングを図るなど、専門の相談員が対応いたします。

詳細については、下記までお問い合わせください。



◀ガリコ号Ⅲ IMERU



(ガリコ号HP QRコード)



(紋別市Uターン 告知QRコード)

産業部商工労働課労政係

〒094-8707 紋別市幸町2丁目1番18号
☎0158-24-2111(代表) / FAX 0158-23-1535
ホームページ http://mombetsu.jp/soshiki/sanngyo/syokoku/mombetsu_UI.html
Eメール syokukousai@city.mombetsu.lg.jp
最寄り空港：紋別空港(就航路線：国内) ※無料送迎バス有

千歳市 千歳市 しごと情報サイト「ちとせの仕事」をご利用ください。

千歳市では、地元の求職者やUIターン希望者など、千歳市で自分らしく働きたいと考えている方を応援するため、しごと情報発信サイト「ちとせの仕事」に採用を予定している市内企業の魅力を写真付きで紹介し、実際に働いている方や、採用担当者、経営者からのメッセージなどを掲載しています。

ちとせの仕事のFacebookページやLINE公式アカウントもあり、「ちとせの仕事」掲載企業・合同企業説明会・就職活動

に役立つセミナーについてのお知らせや、首都圏等で開催される移住フェアなどのイベント情報を発信しています。ぜひご利用ください。



ちとせの仕事 Facebookページイメージ



ちとせの仕事 企業ページイメージ



(ちとせの仕事QRコード)

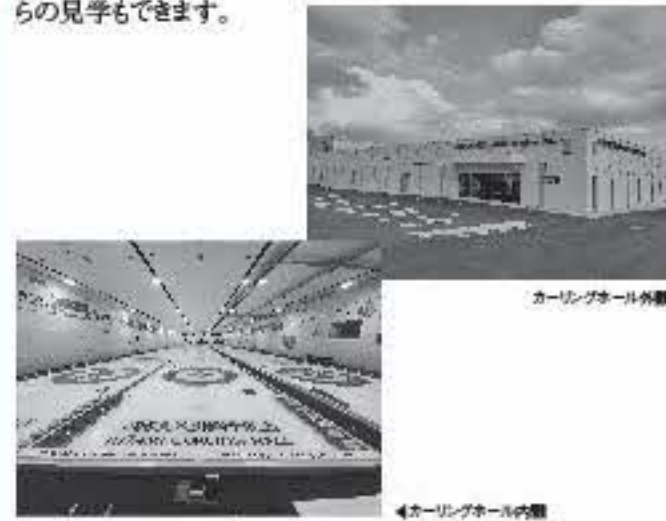
ちとせの仕事 検索

産業振興部商工労働課労政係

〒066-8686 千歳市東豊町2丁目34番地
☎0123-24-0602(直通) / FAX 0123-22-8951
<http://www.city.chitose.lg.jp> Eメール koyo@city.chitose.lg.jp
ちとせの仕事 <https://www.chitose-shigoto.jp/>
最寄り空港：新千歳空港(就航路線：国内・海外)

北見市 カーリングホール・市役所新庁舎が完成しました。

北見市では2か所目となる通年型のカーリング専用屋内競技場が、令和2年10月31日「アルゴグラフィックス北見カーリングホール」としてオープンしました。3シートを備え、一般の方も利用可能で、気軽にカーリング体験ができ、エントランスホールからの見学もできます。



カーリングホール外観

カーリングホール内観

令和3年1月4日からは、北見市の新しいランドマークとなる、北見市役所の新庁舎の供用を開始しました。

また、女満別空港初のLCCとなるPeachが、令和3年2月10日から女満別⇄成田線を就航します。利便性が増したこの機会に、是非北見市へお越しください。



北見市新庁舎外観

商工観光部商工労働課労政係

〒090-8501 北見市大通西3丁目1番地1
☎0157-25-1148(直通) / FAX 0157-25-2712
<http://www.city.kitami.lg.jp> Eメール shoro@city.kitami.lg.jp
最寄り空港：女満別空港(大空町、就航路線：国内)
※(北見市内)空港送迎バス有(所要時間42分)



ジョブチャレ北海道

新型コロナウイルス感染症の影響による離職者が、介護や建設など人手不足が深刻な職種に異業種から就職した場合、離職者及び企業に奨励金を支給することにより就職を促進するとともに、道内企業の人材確保を支援する事業です。

北海道で異業種にチャレンジ

お問い合わせ先 今こそジョブチャレ北海道事務局コールセンター

TEL **050-3629-4176**

受付時間：月～金(10:30～19:00)、
土(10:00～17:00)



今こそジョブチャレ北海道

検索

正社員等として 異業種へ就職

コロナ禍で離職した方

30万円 → 転居費 20万円 → 30万円

●建設 ●介護 ●調理人 ●運転手 など14職種

個人

受入企業



ジョブカフェ・ジョブサロン北海道



◆北海道へU・Iターン就職したい方、道内の企業情報・就職事情に精通したキャリアカウンセラーがあなたの相談にオンラインでお答えします。(各種情報提供や、オンラインでの応募書類の添削や面接練習も行っています)

◆活用方法：ご利用は全て無料！ ※登録が必要です。

HP <http://www.jobcafe-h.jp>

TEL 011-209-4510

利用時間 月～金曜日 10:30～19:00
土曜日 10:00～17:00
日曜・祝日、年末年始/休館



※Webのご相談は、上記URLをご参照のうえ、お電話でご予約ください。

北海道に移住し就業した方は、**移住支援金** (世帯100万円、単身60万円)がもらえます!

支援対象者	以下の①から③の全ての要件を満たす方 ① 「直近10年間のうち、通算5年以上」かつ 「住民票を移す3ヶ月前迄に連続して1年以上」 ・23区在住の方 又は 東京圏*(神奈川県、千葉県、埼玉県) 在住で23区へ通勤している方 ② 道内対象市町村に移住した方(転入後3ヶ月後1年以内) ③ 移住支援金マッチングサイト掲載の中小企業等に就業、又は起業した方
金額	中小企業等に就業した場合…………… 最大100万円 起業した場合* …………… 最大300万円 ※令和2年度の公募は終了しました。令和3年度については、5月上旬頃に募集開始予定ですので、最新情報は道ホームページにてご確認ください。

北海道へのU/Iターン就職を支援します!

※道庁ホームページのQRコード

※マッチングサイトのQRコード

※要件の詳細は道HPをご確認ください。
URL:<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/ui-turn/H31wakuwaku.htm>

当紙に関する問い合わせ先

北海道経済部労働政策局産業人材課内 U・Iターンサポートデスク

TEL 011-251-3896(直通)

Mail jinzai.yuti@pref.hokkaido.lg.jp

2021 北海道U・Iターンフェア オンラインでの開催決定!

主催 厚生労働省北海道労働局、北海道

とき 2021年3月13日(土) 10時～16時

参加 オンライン(WEB)方式のため、事前の登録・予約などが必要です。
(事前予約締切：2021年3月7日)

参加はこちらの専用サイトで確認の上、希望企業の事前予約をしてください。



<https://jobdas.hokkaido-np.co.jp/march/ui-turn/>

あなたのキャリアを北海道に活かす

「北海道人材誘致推進協議会」

当協議会は、北海道における高度技術者などの人材不足の解消と経済活性化に寄与するため、北海道庁をはじめ、経済団体やU・Iターン事業推進自治体などが参加し、官民が一体となって「U・Iターン」による人材誘致を積極的に推進し、PR活動を全国的に展開することを目的に平成4年8月に設立されました。

北海道経済連合会 北海道商工会議所連合会 北海道商工会連合会 北海道中小企業団体中央会 北海道経済同友会 北海道建設業協会 北海道IT推進協会 北海道商店街振興組合連合会 北海道食品産業協議会 北海道科学技術総合振興センター 北海道二十一世紀総合研究所 北海道中小企業総合支援センター 北海道農業協同組合中央会 北海道農業公社 北海道市長会 北海道町村会 U・Iターン事業推進自治体(札幌市・旭川市・北見市・紋別市・千歳市) 北海道労働局 北海道経済産業局 北海道(順不同)



発行
北海道人材誘致推進協議会
(北海道経済部労働政策局産業人材課内)
〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
TEL 011-251-3896 / FAX 011-232-0159
<http://www.hokkaido-uiturn.net/>
Eメール jinzai.yuti@pref.hokkaido.lg.jp